

しりょう よ と

## 資料を読み取ろう7

せんごにほん しゅっぱつ

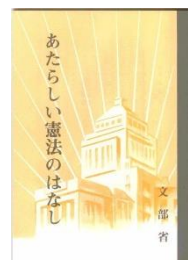
けんぽう

## 「戦後日本の出発：あたらしい憲法のはなし」

Departure from postwar Japan

( ) 年 ( ) 月 ( ) 日 ( ) 年 ( ) 組 名前 ( )

1947年、国が「あたらしい憲法のはなし」という中学校1年生の教科書をつくりました。これを読んで、憲法をつくった時の人々の思いやあなたの考えを書きましょう。グループで話し合ひましょう。



せんそう ほうき  
「戦争の放棄（すてること）」（リライト版）



え せつめい  
絵の説明↑

（武器/兵器/戦争のもの）

ぜんぶす  
を全部捨て dispose  
て、

鉄道、船、建物車  
送電線、トラック  
～

などを作って、

みんなの生活を

ゆた  
豊かにします enrich。

みなさんの中には、お父さんやお兄さんが戦争に行った人も多いでしょう。帰ってきましたか、それとも帰りませんでしたか。空襲 air raids で家や家族をなくした人も多いでしょう。いまやっと at last 戦争は終わりました。二度と again こんな恐ろしく terrible て、悲しい sad 思い feelings をしたくないですね。

こんな戦争をして、日本はよいことは何もありません。戦争は人間を滅ぼします destroy。世界のよいものを壊します destroy。だから、この戦争を始めた国には、大きい責任 responsibility があります。

そこで新しい憲法では、日本の国が決して never 二度と again 戦争をしないように、2つのことを決めました。一つ、戦争のものは何も持ちません。日本は戦力 forces を捨てます dispose。軍隊 army はありません。しかしみなさんは決して never 心配いりません。日本は正しい correct ことをしたのです。正しいことはいちばん強い strong です。もう一つ、外国と争い dispute になったとき、落ち着いて calm down 話し合って talk、結論 conclusion を出します。戦争は、最後には in the end 国をダメにします destroy。さらに、力 force で脅したり threatening しないと決めました decide。そうやって、世界中の国といい関係をつくれば、日本の国もうまく行きます thriving。

みなさん、あの恐ろしい戦争を二度としないようにしましょう。

1. 憲法をつくった時の日本の政府の考え（一つの解答例）

戦争が終わったばかりで、みんな、まだとても心が痛かったと思う。だから「本当にもう戦争はいやだ、絶対にしない」というとても強い気持ちがよくわかる。

2. これを読んだあなたの感想、考え（一つの解答例）

世界は今もあちこちで戦争をしている。世界の人々は戦争が終わった時の気持ちを忘れていると思う。今の日本は世界でも軍事のお金が多いと思う。本当に話合いて戦争をしないことが可能だろうか。今はこれと同じことを言えないと思う。

3. グループで話し合って、気づいたこと